

S/F REAL4

Q&A

 あいホールディングスグループ 

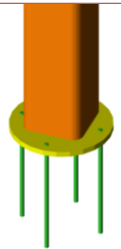
株式会社 **ドットウェル** ビー・エム・エス

DATA LOGIC



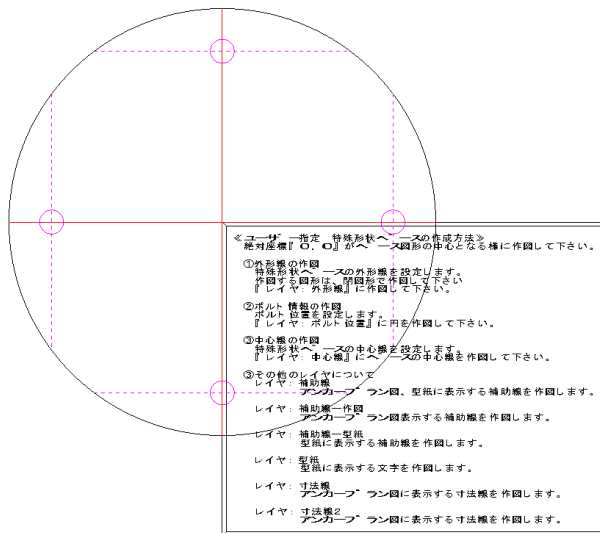
コラム柱に丸ベースを設定したい！

ベーステンプレートを編集し特殊形状で登録します。



SFSystem¥SFREAL4¥Master の『ベーステンプレート.F5』を Arris で開いて編集します。

「外形線」「ボルト位置」「中心線」各レイヤーを選択し、説明文の枠の左上角がベース中心になるよう作図します。
編集後【ファイル】 - 【名前を付けて保存】を開き、参照より保存先を選択後、ファイル名を入力して保存します。



<Arris 編集手順>

- ① レイヤー『外形線』を選択
 - ② **中心円**でベース外形線となる円を作図
 - ③ レイヤー『ボルト位置』を選択
 - ④ **平行線**で**補助データ** ON にし、ボルトの位置に補助線を作図
 - ⑤ **中心円**で**補助データ** OFF にし、ボルト位置に円を作図
 - ⑥ レイヤー『中心線』を選択
 - ⑦ **中心線**でベース中心線を作図
- ※ 作図後、説明文は削除しても問題ありません。
※ ベーステンプレートに上書きしないようご注意ください。

REAL4 で【本体】 - 【マスター】 - 【ベース】をクリックします。

ベース種類 **【2-特殊形状】**を選択し、「形状ファイル名」の をクリックします。

ベース名	C	管理名		メモ	
ベース種類	2 - 特殊形状				
形状ファイル名					
材種	46 - BCR				
サイズ	300x300x19				

読み込みをクリックし、編集した特殊形状ベースの F5 ファイルを選択し、**OK**をクリックします。

板厚、キリ径、ボルト径、ボルト長など入力してベースマスターを登録し、柱マスターの「ベース名」で特殊形状として作成した丸ベースを選択します。

特殊形状ベース							
	<table border="1"> <tr> <td>ファイル名</td> <td>丸ベース.500.F5</td> </tr> <tr> <td>縦</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>横</td> <td>500</td> </tr> </table>	ファイル名	丸ベース.500.F5	縦	500	横	500
ファイル名	丸ベース.500.F5						
縦	500						
横	500						
読み込み	OK キャンセル						

C
R □-300x300x19 BPL-28x500x500 (SS400) ABR 4-M20 L=600 (ABR400) D. ナット締め

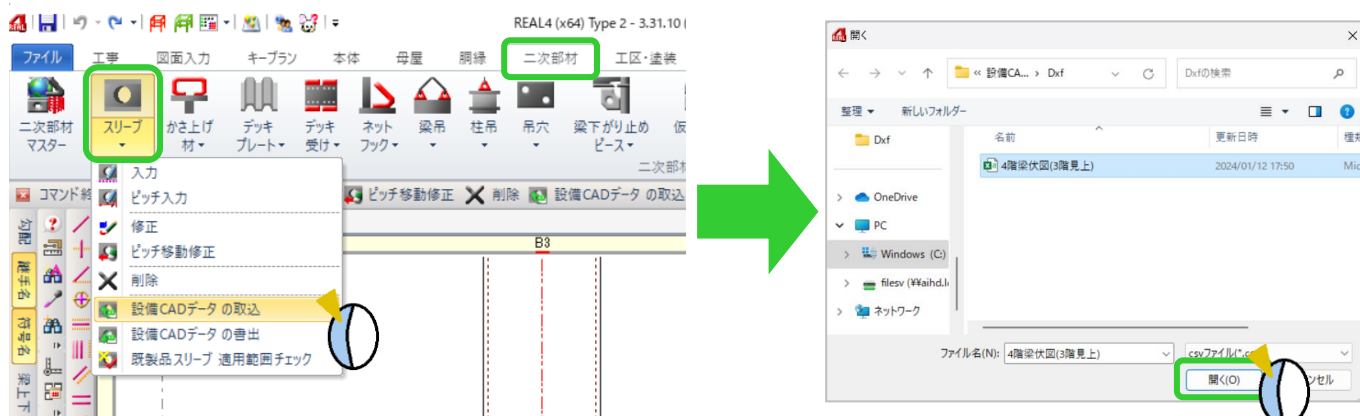
設備CADのスリーブデータをREAL4に取り込みたい！①

設備CADデータの取込でできます。

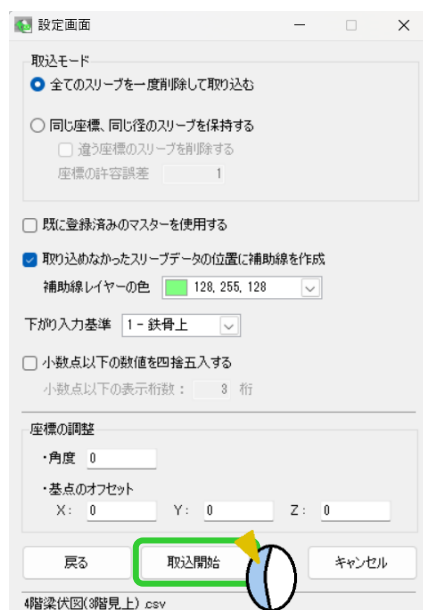
【設備CADデータの取込】を使用すると、設備CADの『CADWell Tfas』（株式会社ダイテック）や『Rebro』（株式会社 NYK システムズ）で登録し csv ファイルとして出力したスリーブデータを REAL4 で取り込みます。（設備CAD側での csv 出力の方法については各開発会社にお問い合わせください）

①【二次部材】 - 【スリーブ】 - 【設備CADデータの取込】をクリックします。

②読み込む csv データの選択画面が開くため、読み込みたい csv ファイルを選択し「開く」をクリックします。



③【設定画面】を表示します。
必要な項目を設定し「取込開始」をクリックします。



・取込モード

配置済みのスリーブがあった場合の取込方法を選択します。

※同じ座標、同じ径のスリーブを保持するを選択した場合、同じ位置に違う呼び径のスリーブが取り込まれた場合は取り込んだ呼び径に変更します。

・既に登録済みのマスターを使用する

☒ を入れると、【二次部材マスター】 - 【スリーブ】で登録済みのスリーブと呼び径サイズが同じデータを取り込んだ際に、登録済みのスリーブマスターのデータを参照します。

スリーブマスターに登録されていないサイズを取り込んだ場合、もしくは☐ を入れずに取り込みを行った場合はスリーブマスターに自動で部材名と呼び径のみ登録されるため、必要に合わせてデータを編集してください。

・取り込みなかったスリーブデータの位置に補助線を作成

☒ を入れると、取り込みに失敗したスリーブデータの位置に指定したレイヤー色で補助線を作成します。

・下がり入力基準

取り込むスリーブデータの高さの基準を選択します。

・座標の調整

取り込む csv ファイルの座標の角度や基点を指定できます。



設備CADのスリーブデータをREAL4に取り込みたい！②

設備 CAD データの取込でできます。

④【取り込みの確認】画面が表示されるため、失敗・警告データがないかを確認し **OK** をクリックします。



・失敗データ

取り込みに失敗したデータを表示します。

・警告データ

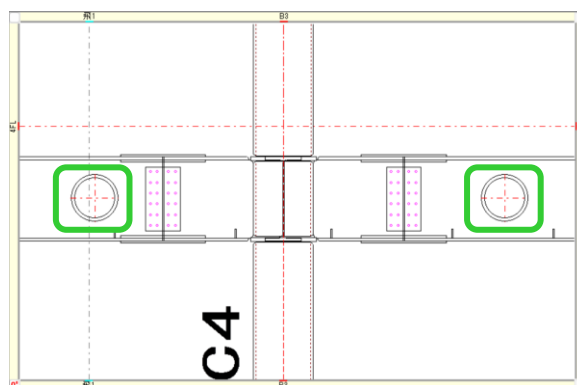
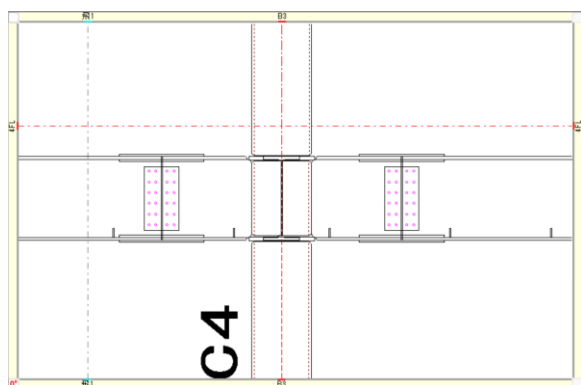
csv ファイルのデータと REAL4 に取り込んだデータで差異があるものを表示します。



REAL4 で登録した階高に取り込んだ csv ファイルに記載されている階高名称が 1 つでも含まれていない場合、**階高名称の対応付け**画面が表示されます。

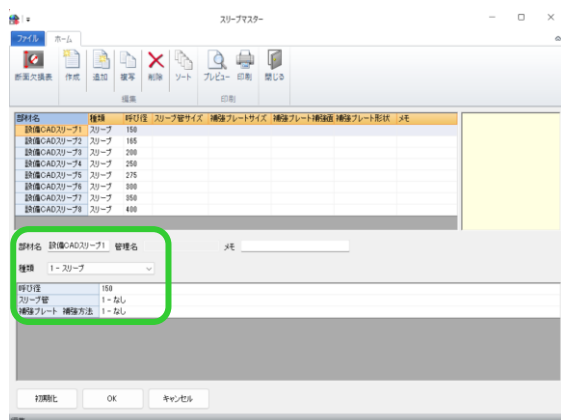
階高名称の対応付け画面が表示された場合は階高の関連付けを行ってください。

⑤ csv ファイルのデータが取り込まれ、スリーブが配置されます。



既に登録済みのマスターを使用するに ☒ を入れずに取り込みを行った場合、もしくは事前にスリーブマスターでスリーブ情報を登録せずに取り込みを行った場合は呼び径のみマスター情報として取り込むため、必要に合わせて

【二次部材マスター】 - 【スリーブ】で編集してください。



・設備 CAD データの書出

REAL4 で入力したスリーブの情報を csv ファイル形式で出力します。

・既製品スリーブ適用範囲チェック
配置済みの既製品のスリーブが適用範囲内に収まっているかをチェックします。





手入力で符号(合番)を変更する際に同じ形のものは自動で同じ符号にしたい！ 符号管理内の設定にて自動で統一させる事が可能です。

符号管理内の画面右下の「絞り込み」タブをクリックします。

(例) 型紙「ガセット」タブ 「鋼材」「コア」仕口「製品」の符号管理でも同様に設定可能です)

個別変更時、同グループ番号の符号を統一する

記号説明

- なし：通常データ
- △：新規データ(過去に同じデータなし)
- ：新規データ(過去に同じデータあり)
- ：形の変更があったデータ

設定 絞り込み

No	種類	記号	現符号	→	符号	工区	階	節	分類	塗装	グループ	建方	出荷	継手名	サイズ	材質	同一グループ番号	形状番号
3		B-1	→	B-1	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
4		B-1	→	B-1	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
5		B-1	→	B-1	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
6		B-1	→	B-1	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	40	13
7		B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
8		B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
9		B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	40	13
10	梁ガセット(小梁)	B-1	→	B-1	C	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
11		B-1	→	B-1	C	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
12		B-2	→	B-2	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ15	PL-6x161.8x280	SS400	50	14
13		B-2	→	B-2	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ15	PL-6x161.8x280	SS400	50	14
14		B-2	→	B-2	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ15	PL-6x161.8x280	SS400	50	14
15		B-2	→	B-2	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ15	PL-6x161.8x280	SS400	50	14
16		B-2	→	B-2	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ15	PL-6x161.8x280	SS400	50	14
17		B-2	→	B-2	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ15	PL-6x161.8x280	SS400	50	14

手動で符号を変更した際に同じグループ番号の符号も同時に変更したい場合は、以下の設定を

「○する」にします。

個別変更時、同グループ番号の符号を統一する

☒ する ☐ しない

変更する符号名を「符号」欄に入力し **ENTER** キーで確定します。

記号	現符号	→	符号	工区	階	節	分類	塗装	グループ	建方	出荷	継手名	サイズ	材質	同一グループ番号	形状番号
B-1	→	B-1	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
□	B-1	→	B-1A	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	40	13
B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
□	B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	40	13
B-1	→	B-1	C	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12

同じグループ番号のガセット符号も一緒に変更されます。

記号	現符号	→	符号	工区	階	節	分類	塗装	グループ	建方	出荷	継手名	サイズ	材質	同一グループ番号	形状番号
B-1	→	B-1	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
□	B-1	→	B-1A	A	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	40	13
B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
B-1	→	B-1	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12
□	B-1	→	B-1A	B	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	40	13
B-1	→	B-1	C	2SL	1	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	<無>	BJ20	PL-6x161.8x280	SS400	30	12

「同一グループ番号」と「形状番号」とは？

【形状番号】

ガセットなど形状が同じ型紙には、同じ形状番号が振られています。

【同一グループ番号】

形状が同じ型紙で、さらに集約条件（工区や継手名）を考慮した上でも同じと判断された型紙には、同じグループ番号が振られています。

(例) 集約オプション ガセット：工区

集約オプション ガセット

集約条件

集約の条件となる項目に、チェックを入れてください。

☒ 工区 ☒ 継手名

同一グループ番号	形状番号
30	12
60	13
40	12
40	12
70	13
50	12



任意の順番や必要な継手・部品のみ作図したい！

継手基準図や部品図のカスタム作図で可能です。

例) 継手基準図で大きい梁の継手から並べ替えを行う場合

【作図】 - 【継手基準図】をクリックします。



継手基準図の作図画面が開くので、図面用紙番号、縮尺を設定し、

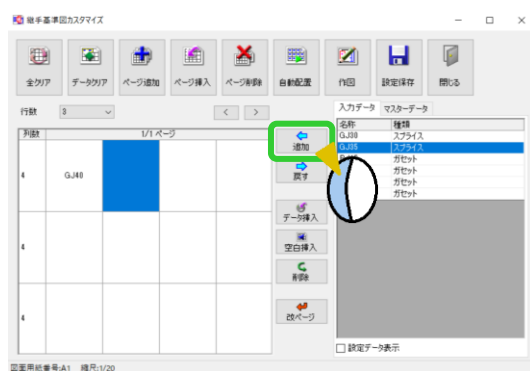
【作図モード】で【3-カスタマイズ】を選択、【カスタム作図】をクリックします。

継手基準図カスタマイズの画面が開きます。

右側に継手名が表示されるので、こちらから配置したい継手名を選択します。

今回はGJ40を選択します。

【追加】をクリックすると、画面左側の選択されている位置にデータを配置します。



<入力データとマスターデータ>

入力データ…配置された継手のみを表示します。

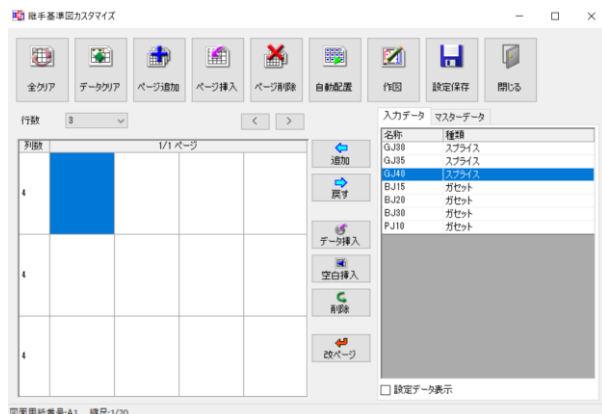
(マスターで登録していても配置入力されていないものは表示されません)

マスターデータ…マスターで登録した継手をすべて表示します。

順番に継手名を選択、【追加】をクリックして各継手を配置してください。

【戻す】で配置の解除ができます。後ろ詰めにはなりませんので解除すると空欄になります。

<配置前>



<配置完了後>



配置完了後に【作図】をクリックすると、設定した内容で作図が行われ保存されます。

部品図も同様にカスタム作図で任意の部品のみを作図したり、作図の順番を変更したりすることが出来ます。



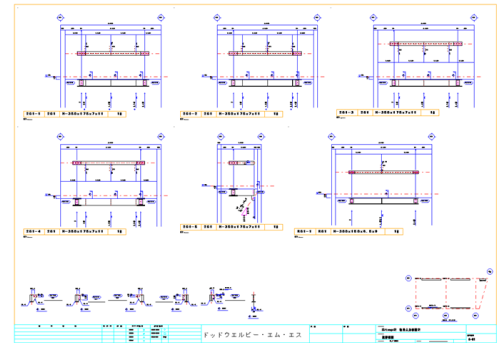
詳細図に型紙図番を表示させたい！

パラメーターで設定できます。

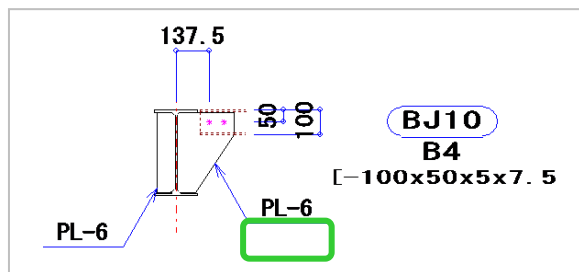
例) 断面図型紙図番 (梁詳細図の場合)

初期設定で作図いただくと、梁詳細図の断面図に型紙図番は表示されません。

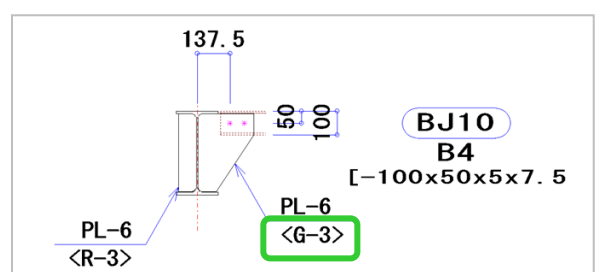
【ファイル】 - 【パラメーター】 - 【図面作成】 - 【8.詳細図全般】を開き、31) 断面図型紙図番の設定を『2 - あり』へ変更してください。



『1 - なし』



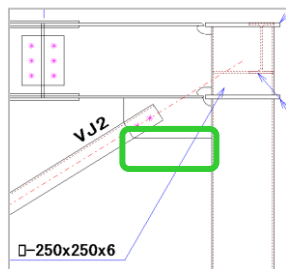
『2 - あり』



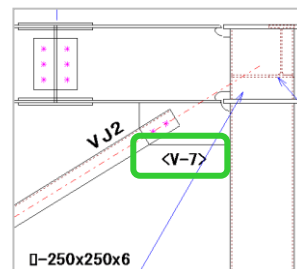
例) プレースシート型紙図番表示 (鉄骨詳細図の場合)

【図面作成】 - 【15.鉄骨詳細図】 - 93) プレースシート型紙図番表示

『1 - なし』



『2 - あり』



尚、パラメーターの変更は作図済みの図面には影響がありませんので、再度作図を行ってください。



型紙図番の表示に関するパラメーターは以下がございますので、ご参照ください。

【8.詳細図全般】

13) プレースシート型紙継手名

14) 剛プレース型紙加工図名

31) 断面図型紙図番

【9.柱詳細図】

130) 軸プレースシート柱断面型紙継手名

148) 型紙図番表示

175) 水切りプレート符号

【11.梁詳細図】

57) フランジ面型紙図番表示

77) カバープレート型紙図番

89) 水切りプレート符号

【15.鉄骨詳細図】

58) 型紙図番表示

93) プレースシート型紙図番表示

プレート(型板)発注書を出したい！ 発注書より出力することができます。

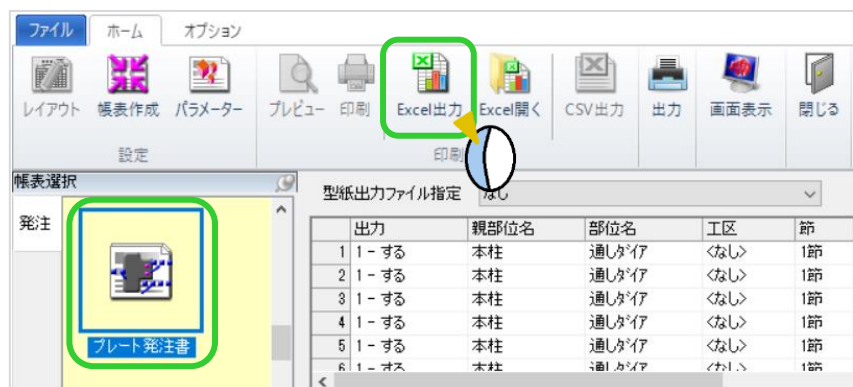
プレート発注明細書 (梁ガセット)

工区	部材	数量	単位	規格	備考
1	PL-0101	1	枚	1000 x 1000 x 6	
2	PL-0102	1	枚	1000 x 1000 x 6	
3	PL-0103	1	枚	1000 x 1000 x 6	
4	PL-0104	1	枚	1000 x 1000 x 6	
5	PL-0105	1	枚	1000 x 1000 x 6	
6	PL-0106	1	枚	1000 x 1000 x 6	
7	PL-0107	1	枚	1000 x 1000 x 6	
8	PL-0108	1	枚	1000 x 1000 x 6	
9	PL-0109	1	枚	1000 x 1000 x 6	
10	PL-0110	1	枚	1000 x 1000 x 6	
11	PL-0111	1	枚	1000 x 1000 x 6	
12	PL-0112	1	枚	1000 x 1000 x 6	
13	PL-0113	1	枚	1000 x 1000 x 6	
14	PL-0114	1	枚	1000 x 1000 x 6	
15	PL-0115	1	枚	1000 x 1000 x 6	
16	PL-0116	1	枚	1000 x 1000 x 6	
17	PL-0117	1	枚	1000 x 1000 x 6	
18	PL-0118	1	枚	1000 x 1000 x 6	
19	PL-0119	1	枚	1000 x 1000 x 6	
20	PL-0120	1	枚	1000 x 1000 x 6	
21	PL-0121	1	枚	1000 x 1000 x 6	
22	PL-0122	1	枚	1000 x 1000 x 6	
23	PL-0123	1	枚	1000 x 1000 x 6	
24	PL-0124	1	枚	1000 x 1000 x 6	
25	PL-0125	1	枚	1000 x 1000 x 6	
26	PL-0126	1	枚	1000 x 1000 x 6	
27	PL-0127	1	枚	1000 x 1000 x 6	
28	PL-0128	1	枚	1000 x 1000 x 6	
29	PL-0129	1	枚	1000 x 1000 x 6	
30	PL-0130	1	枚	1000 x 1000 x 6	
31	PL-0131	1	枚	1000 x 1000 x 6	
32	PL-0132	1	枚	1000 x 1000 x 6	
33	PL-0133	1	枚	1000 x 1000 x 6	
34	PL-0134	1	枚	1000 x 1000 x 6	
35	PL-0135	1	枚	1000 x 1000 x 6	
36	PL-0136	1	枚	1000 x 1000 x 6	
37	PL-0137	1	枚	1000 x 1000 x 6	
38	PL-0138	1	枚	1000 x 1000 x 6	
39	PL-0139	1	枚	1000 x 1000 x 6	
40	PL-0140	1	枚	1000 x 1000 x 6	
41	PL-0141	1	枚	1000 x 1000 x 6	
42	PL-0142	1	枚	1000 x 1000 x 6	
43	PL-0143	1	枚	1000 x 1000 x 6	
44	PL-0144	1	枚	1000 x 1000 x 6	
45	PL-0145	1	枚	1000 x 1000 x 6	
46	PL-0146	1	枚	1000 x 1000 x 6	
47	PL-0147	1	枚	1000 x 1000 x 6	
48	PL-0148	1	枚	1000 x 1000 x 6	
49	PL-0149	1	枚	1000 x 1000 x 6	
50	PL-0150	1	枚	1000 x 1000 x 6	
51	PL-0151	1	枚	1000 x 1000 x 6	
52	PL-0152	1	枚	1000 x 1000 x 6	
53	PL-0153	1	枚	1000 x 1000 x 6	
54	PL-0154	1	枚	1000 x 1000 x 6	
55	PL-0155	1	枚	1000 x 1000 x 6	
56	PL-0156	1	枚	1000 x 1000 x 6	
57	PL-0157	1	枚	1000 x 1000 x 6	
58	PL-0158	1	枚	1000 x 1000 x 6	
59	PL-0159	1	枚	1000 x 1000 x 6	
60	PL-0160	1	枚	1000 x 1000 x 6	
61	PL-0161	1	枚	1000 x 1000 x 6	
62	PL-0162	1	枚	1000 x 1000 x 6	
63	PL-0163	1	枚	1000 x 1000 x 6	
64	PL-0164	1	枚	1000 x 1000 x 6	
65	PL-0165	1	枚	1000 x 1000 x 6	
66	PL-0166	1	枚	1000 x 1000 x 6	
67	PL-0167	1	枚	1000 x 1000 x 6	
68	PL-0168	1	枚	1000 x 1000 x 6	
69	PL-0169	1	枚	1000 x 1000 x 6	
70	PL-0170	1	枚	1000 x 1000 x 6	
71	PL-0171	1	枚	1000 x 1000 x 6	
72	PL-0172	1	枚	1000 x 1000 x 6	
73	PL-0173	1	枚	1000 x 1000 x 6	
74	PL-0174	1	枚	1000 x 1000 x 6	
75	PL-0175	1	枚	1000 x 1000 x 6	
76	PL-0176	1	枚	1000 x 1000 x 6	
77	PL-0177	1	枚	1000 x 1000 x 6	
78	PL-0178	1	枚	1000 x 1000 x 6	
79	PL-0179	1	枚	1000 x 1000 x 6	
80	PL-0180	1	枚	1000 x 1000 x 6	
81	PL-0181	1	枚	1000 x 1000 x 6	
82	PL-0182	1	枚	1000 x 1000 x 6	
83	PL-0183	1	枚	1000 x 1000 x 6	
84	PL-0184	1	枚	1000 x 1000 x 6	
85	PL-0185	1	枚	1000 x 1000 x 6	
86	PL-0186	1	枚	1000 x 1000 x 6	
87	PL-0187	1	枚	1000 x 1000 x 6	
88	PL-0188	1	枚	1000 x 1000 x 6	
89	PL-0189	1	枚	1000 x 1000 x 6	
90	PL-0190	1	枚	1000 x 1000 x 6	
91	PL-0191	1	枚	1000 x 1000 x 6	
92	PL-0192	1	枚	1000 x 1000 x 6	
93	PL-0193	1	枚	1000 x 1000 x 6	
94	PL-0194	1	枚	1000 x 1000 x 6	
95	PL-0195	1	枚	1000 x 1000 x 6	
96	PL-0196	1	枚	1000 x 1000 x 6	
97	PL-0197	1	枚	1000 x 1000 x 6	
98	PL-0198	1	枚	1000 x 1000 x 6	
99	PL-0199	1	枚	1000 x 1000 x 6	
100	PL-0200	1	枚	1000 x 1000 x 6	

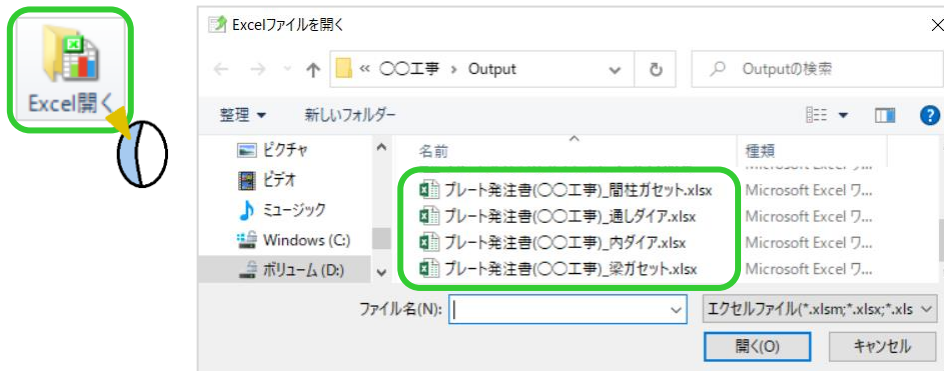
【加工図・型紙・帳票】 - 【発注書】をクリックします。



帳票選択より【プレート発注書】を
選択し、【Excel 出力】をクリックして
プレート発注書を出力します。

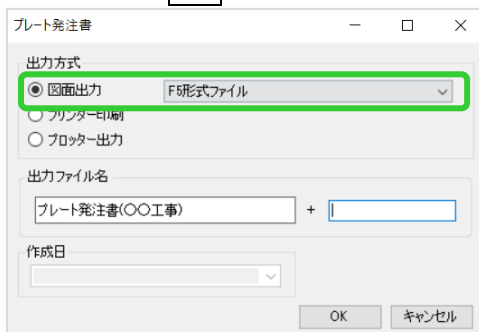


【Excel 開く】をクリックし、出力された発注書を確認します。



発注書ではガセットのみや
工区別など絞り込んで出力
することが可能です。
絞り込みの使い方について
は、Q&A『発注書を工区別
や階別に出したい！』
(Q&A Vol.7-3)をご確認
ください。

プレート発注書はF5・F6xなどの図面形式で
も出力が可能です。【出力】よりファイル形式
を指定して、OKをクリックし出力します。



【加工図・型紙・帳票】 - 【型紙出力】にて型紙を出力す
る際に、ダイアフラムのみ、板厚 6mm のガセットのみ、
など絞り込んだ状態のファイルを作成しておくことで、
『プレート発注書』出力時に「型紙出力ファイル指定」で
型紙出力時に絞り込んだ状態でプレート発注書を出力する
ことが可能です。
プレート発注書出力時に改めて絞り込み指定をせずに出力
することができます。

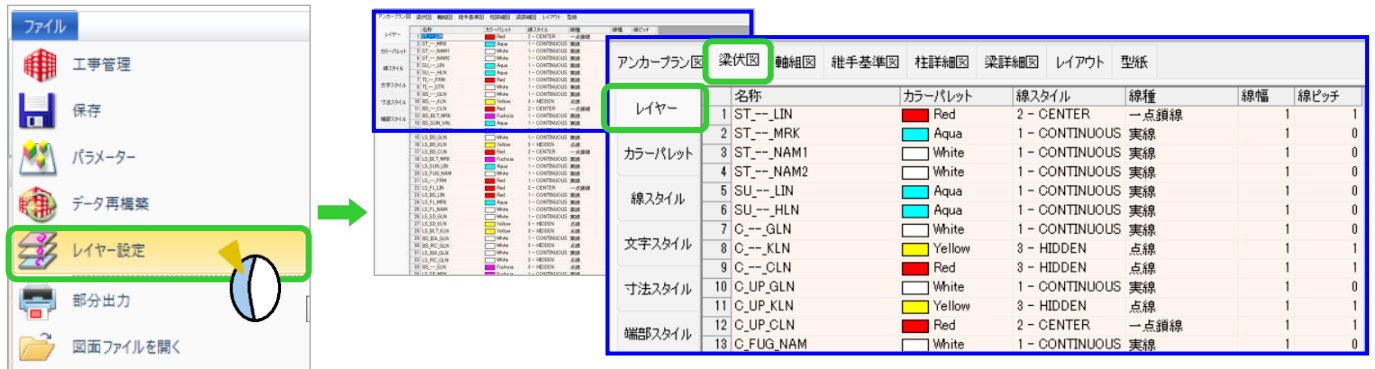
型紙出力ファイル指定 〇〇工事-PL6ガセット

ダミー材を作図する時の表示色を変更したい！ レイヤー設定から変更できます。

<例> 梁伏図にあるダミー材の色を変更>

【ファイル】-【レイヤー設定】をクリックします。工事別レイヤー設定画面が開きます。

【梁伏図】-【レイヤー】をクリックします。



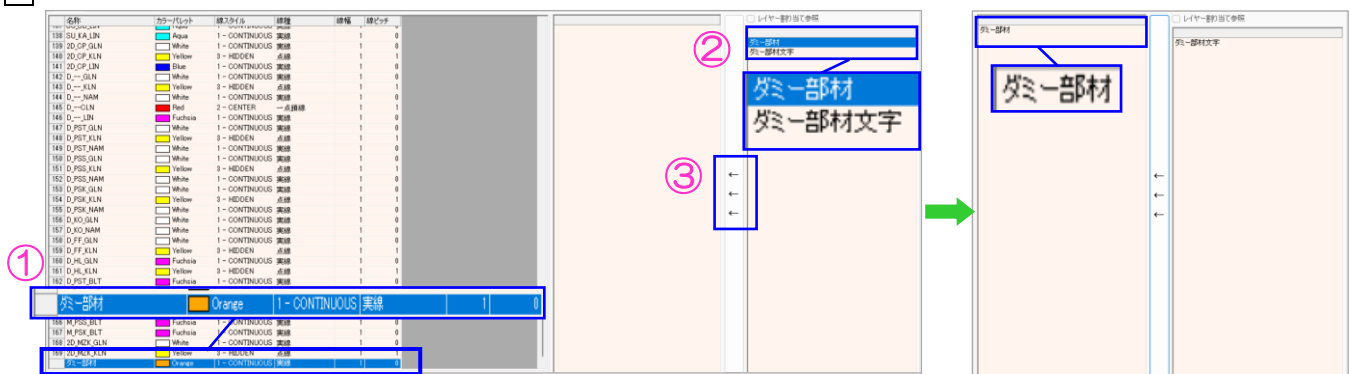
レイヤーが割り当てられていない場合は、新しくダミー材の項目を追加し割り当てを行います。

レイヤー一覧の一番下の空欄をクリックし追加したいレイヤーの**名称・カラーパレット・線スタイル**を設定します。

ダミー部材	Orange	1-CONTINUOUS 実線	1	0
-------	--------	-----------------	---	---

新しく作成したダミー材の項目を青く行選択した状態で、レイヤー設定画面右側にある【データ一覧】より【ダミー部材】をクリックします。

←をクリックすると、左側に移動し、作成したレイヤーに割り当てを行うことができます。



【軸組図】でもダミー材の表示色を変更したい場合は、【梁伏図】と同様にレイヤー設定を行ってください。

今回は【工事別レイヤー】に保存します。



『配置入力画面上での色を変更する場合』<読み込み> <保存>

【読み込み】-【配置】より配置レイヤーの読み込みを行い、変更後に【ファイル】-【配置】へ保存を行ってください。



◆すでにダミー材が割り当てられている場合は【カラーパレット】から色の変更を行ってください。

◆ダミー材を作図する場合は【パラメーター】より【図面作成】-【5.梁伏図】-94) ダミー部材作図を2-あり、【図面作成】-【6.軸組図】-86) ダミー部材作図を2-ありにしてください。